



※挿絵の挿入など、全体のテイストは検討中。


【R5.11.10時点】

多彩な人がつながり 発展し続ける産業都市へ



豊島区産業振興指針【概要版】案

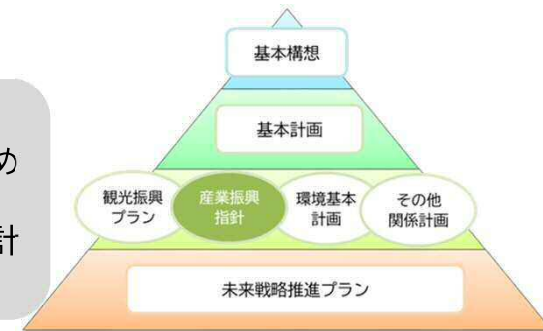
令和6年4月発行



産業振興指針って何？

豊島区の産業を取り巻く社会経済状況、地域の現状や課題を明確にし、今後10年間に産業振興の目指すべき方向性や取組を整理するために定めたものです。

「豊島区基本構想」や「豊島区基本計画」の産業分野における最上位計画として位置づけ、5年後には中間見直しを行います。



産業振興って？

商業、工業、観光などの区内事業者が経営しやすい環境を整え、起業を支援することで、地域産業の持続可能性を高めることです。

豊島区では、行政だけでなく、区民、事業者、教育機関や金融機関、商店会や産業経済団体などが連携することで地域の価値を高め、誰もが豊かに暮らすことのできるまちを産業面からつくりだすことを重視しています。

何を目指すの？

「多彩な人がつながり 発展し続ける産業都市 としま」を目指し、行政だけでなく、働く人や学ぶ人、住む人や訪れる人も一体となって取組を進め、あらゆる障壁をなくし、誰もが活躍できる、活気あふれるまちを実現します。

豊島区のいま

豊島区は、交通の結節点である副都心「池袋」を中心に、活気あふれる商業施設から歴史ある文化財、閑静な住宅街まで、様々な顔を持つ彩りあふれるまちです。

各種オープンデータや実態調査をもとに現状と課題を整理し、分野ごとに「豊島区のいま」をまとめます。

区をとりまく社会経済状況

- 新型コロナウイルス感染症やロシアによるウクライナ侵攻による世界経済への打撃
- デジタル化の推進とデジタル産業の育成への動き
- 誰一人取り残さない社会の実現に向けたSDGsの取り組みの活性化
- グリーン社会の実現に向けた機運の高まり

区の概況

- 全国的に少子高齢化が加速する一方で、豊島区の人口は約29万人と増加傾向
- 池袋駅は都内主要駅中3位を誇る、高い交通利便性
- 地価の上昇

中小企業・消費生活

現状

- 事業所数（約1.9万）、従業員数（約27万人）が増加傾向
- 「情報サービス業」、「インターネット付随サービス業」が基盤産業
- 販路拡大と人材確保が中小企業の重点課題
- 創業比率は全国平均を上回り、23区中5位
- エシカル消費に対する認知度が低い

課題

- 中小企業の経営安定化
- 社会情勢に対応可能な多角的なビジネス支援
- 多様な人材への起業支援とネットワーク支援
- 消費者のみならず事業者への啓発の必要性

商店街

現状

- 地域に密着した多彩な87の商店街
- 会員の高齢化、商店街数および会員数の減少
- 区に求める支援の1位は空き店舗対策
- 若手・後継者の育成が進んでいない

課題

- 来街者が利用しやすい、安全・安心で、にぎわいあふれる商店街
- 他団体と連携し、商店街を核とした地域コミュニティの形成

雇用・働き方

現状

- 高齢者／女性の就業者数（約2.4万人／約9.7万人）が増加
- 豊島区に住み働く人は約3割であり、増加傾向
- 外国人就業者の割合が高い（23区中4位）
- 半数以上の企業が人材不足を問題視

課題

- 適切な人材確保と多様な労働力の活用
- 次世代の育成と事業承継支援
- 多様な働き方の推進と労働環境の整備

観光

現状

- 宿泊施設数は多いが（23区中3位）、滞在日数1日が6割
- 訪問目的は「観光・娯楽・レジャー」が最多、池袋エリアが8割以上を占める
- 区内クリエイティブ産業の割合は約15%（23区中9位）

課題

- 地域の魅力の掘り起こしとターゲットに応じた情報発信
- 誰もが観光を楽しめる環境整備
- 産業と観光を融合させた新たな施策の展開

豊島区のこれから

将来像

多彩な人がつながり 発展し続ける産業都市 としま

目指す姿

持続的な経営力を誇る” としま100年企業” を輩出するとともに、
起業へのチャレンジを地域全体でサポートするまち

指針1
イメージ挿絵

指針1

中小企業の経営力強化と創業の促進

①経営基盤の強化

●相談機能の充実と情報発信の強化

<取組の例>

■リニューアルしたビジサポHPを
核とした情報発信の強化
(例) ビジサポ支援メニューの紹介、
区内事業者の新事業・新商品PR支援
等

●資金調達の円滑化

<取組の例>

■新時代に対応した区独自補助金の
新設
■WEB予約やオンライン相談の導入、
申請手続きのデジタル化による事業
者の利便性向上

②多角的なビジネス支援

●販路拡大に向けたサポート

<取組の例>

■ファーマーズマーケットや協力企
業との連携によるテストマーケティ
ングの場の提供や、出店に向けた支
援
■区内優良企業の商品を、ふるさと
納税返礼品としてPR

●SDGs達成に向けた取組支援

<取組の例>

■事業者へのSDGsの意義や導入メ
リットの普及啓発、モデル事業者の
PRを通じて、公民一体でSDGs達成
に向けた取組みを推進

③あらゆる人材へのスタート アップ支援

●多様な人材への起業支援

<取組の例>

■性別や年齢、起業準備レベルなど
ターゲットに応じた起業支援の展開
と、きめ細やかなサポート
■子育て世代やアクティブシニア、
学生などの潜在起業家の発掘
■外国人起業家の課題やニーズ分析
を進め、具体的な支援内容を検討

●創業支援施設や人的ネットワーク を活用した新ビジネスの創出

■地域の事業者をつなげる企画など、
地域密着型の起業家を増やす取組み
を強化

豊島区のこれから

目指す姿

商店街が地域コミュニティの核となり、産学官、分野を超えた多様な主体・多彩な人が連携し、誰もが楽しめる活気あるまち

指針2

持続可能な商店街に向けた活性化支援

①商店街のにぎわい向上支援

●商店街のにぎわいをもたらす事業への支援

<取組の例>

- 商店街同士の交流を促進し、複数商店街での共催、若手や女性など新たな人材による企画を支援
- 各商店街の特色をイベントを通じPR
- 商店街の空き店舗への事業者誘致

●来街者が利用しやすい商店街づくりへの支援

<取組の例>

- 商店街マップなどの販売促進事業支援
- 多言語化やキャッシュレス化の取り組み推進によるインバウンド対応

②地域連携によるコミュニティ強化

●他団体との連携強化

<取組の例>

- 商店街を核とした地域コミュニティを強化し、まち全体の活力創出へ
(例)近隣学生が商店街への活性化策を提案し、町会等地域の力を結束し取り組む

指針2
イメージ挿絵

③安全安心で持続可能な商店街づくり

●安全・安心な商店街づくりへの支援

<取組の例>

- LED街路灯の設置支援など、環境に配慮した事業推進

●商店街の維持・発展

<取組の例>

- 商店街の連携イベント開催や近隣商店街の合併により組織力向上を図る
- 新たな商店街づくりへの積極的な取組に対する伴走支援

豊島区のこれから

目指す姿 あらゆる主体が安心して長く働き続けることができ、多くの未来の担い手が育つまち

指針3 これからの産業を支える人材の育成と多様な働き方の推進

指針3
イメージ挿絵

①中小企業における人材の確保

●中小企業の人材確保支援

<取組の例>

■人材セミナーや就職イベント、国や都関連団体の事業などを検索できるデジタルツールを整備

■業務効率化を進めるために、DXやAIを活用した新たな経営手法の推進

●多様な労働力の活用

<取組の例>

■シルバー人材センターと連携した、アクティブシニアの活用促進

②人材の育成と事業承継

●次世代の育成

<取組の例>

■子ども達が地域産業に愛着を持ち、働きたくなる仕組みづくり

(例)大学と地域企業が連携した就業体験、工場見学 など

●事業承継の支援

<取組の例>

■事業承継の優良事例、他機関の相談窓口の情報を周知強化

③職場環境の充実

●多様な働き方の推進

<取組の例>

■テレワークやフレックスタイム制の導入に向けた相談情報の提供

●安心して働ける労働環境の整備

<取組の例>

■労働環境改善に向けたセミナーや法令改正情報を、関係団体と連携し広く周知

④伝統工芸技術の承継と発信

●伝統工芸品の発信強化と販路拡大

<取組の例>

■体験教室や伝統工芸展などのイベントを通じた、次世代へのものづくりへの関心喚起

■時流に合わせた後継者育成の支援

■ふるさと納税の返礼品を用いた、伝統工芸品や工芸体験のPR強化

豊島区のこれから

目指す姿

地域資源の魅力が輝き、国内外多くの人々をひきつけ、常ににぎわいを創出し続けるまち

指針4
イメージ挿絵

指針4

観光振興による地域社会・経済の好循環化

①まちの魅力の活用推進

●地域の魅力発見・発信

<取組の例>

■区内各地域の異なる魅力を活かした観光施策の展開

■WEBサイトやSNSを活用した、ターゲットに応じた情報発信強化

●としまの地域ブランドのさらなる磨き上げ

<取組の例>

■マンガ・アニメ・コスプレの聖地、文化都市としての地域ブランド力向上

②誰もが観光を楽しめる環境の整備

●ユニバーサルツーリズムの推進

<取組の例>

■ハード・ソフト両面でのバリアフリー、多様な文化・習慣への対応

●インバウンドに向けた取組

<取組の例>

■体験プログラムや体験型ツアーの充実による観光の高付加価値化

③産業と観光の融合による新たな価値の創造

●商店街振興と融合した観光施策

<取組の例>

■商店街を観光名所として楽しめる仕組みづくり(商店街の銘品やイベントのPR強化)

●区内銘品のブランディング

<取組の例>

■伝統工芸品をはじめとする銘品を、ふるさと納税の返礼品としてPR

目指す姿

消費者と事業者がお互いを信頼し、手を取り合いながら発展していくまち

指針5
イメージ挿絵

指針5

未来へつながる消費者市民社会の形成

①サステナブル経営の推進

●事業者に向けた啓発と情報発信

<取組の例>

■エシカル消費などをテーマとした、事業者向け出張講座の新規開催

②消費者の権利とつかう責任の啓発

●相談窓口の充実と関係団体との連携強化

●消費者トラブルの未然防止啓発と消費者教育

●消費者のつかう責任に関する啓発・教育の充実

<取組の例>

■高齢者や若者向けの出張講座や消費者教育の充実

産業関連情報の詳細はこちら

下記二次元バーコードから、ご覧いただけます。



産業振興指針 本編



報告書（実態調査、豊島区中小企業の景況）

<お問い合わせ>

豊島区文化商工部生活産業課

〒171-8422 豊島区南池袋2-45-1

電話：03-4566-2747

メール：A0029099@city.toshima.lg.jp

